

究 極 の ネ オ ・ フ ァ ン タ ス テ ィ ッ ク ・ ホ ラ ー

原作:伊藤潤二(朝日ソノラマ刊)

うめく排水管

監督:及川中(「富江」)

栗原瞳 岩佐真悠子

フジヤマ 榑田美保 鈴木一功

© 2004「うめく排水管」製作委員会 配給:アルゴ・ピクチャーズ

キミをずっと見つめていたいから



「富江」の伊藤潤二&及川中監督コンビが贈る
究極のネオ・ファンタスティック・ホラー



朝日ソノラマ刊
「うめく排水管」より

うめく排水管

2004/カラー/DV/75分



この頃、都市では不気味なウィルスが蔓延している・・・

郊外にあるその家の排水はひどく詰まっていた。排水管修理に訪れた丸徳ポンプの桑田は、この家の主婦に「靴下が汚い」とエキセントリックな声で怒鳴られた。この度を越した潔癖症の母親と暮らしている令奈と真理の美人姉妹。清楚な印象の令奈に対して、快活な今時の女子高生・真理は、いつも男友達を家に招いてはしゃいでいる。その姉の令奈を遠くから8ミリカメラで写している奇妙な青年がいた。

彼の名は滑井（ぬめい）。オタクのイメージを最悪な形で肉体化したような「太ってて、脂ぎってて、体臭がひどく臭い」コンプレックスの塊の滑井は、令奈に近づくことが出来ずスーカークのようにそっと見つめ続けていたのだ。令奈はその存在に気づき話しかけようとするが、ある日忽然と姿を消した。

そして、またこの家の排水管が詰まり始める。まるで排水管の中に巨大な何かが詰まっているように、汚水がまったく流れなくなっていた。「排水管詰まり」を直そうと、まず、真理のBFたちがやって来る。ところが、なんと、彼らの体は、ことごとく排水口の中に引きずり込まれていくのだった!

排水管の中で、いったい何が起こっているというのだろうか!?



伊藤潤二の不可思議世界×ポップな及川演出

『富江』シリーズをはじめ『うずまき』『死びとの恋わずらい』など、いずれも映画化されて話題を呼んだ漫画作品を次々と送り出してきた恐怖漫画界のエース伊藤潤二。その作品群の中でも最もシュールで異質な漫画の一つと言われているのが『うめく排水管』である。初の伊藤作品映画化作品『富江』を手掛けた及川監督は、この作品を「シュールな恐怖を描きながら、どこかオフビートなコメディの匂いもする、最も伊藤潤二さんらしい漫画」と評し、その映像化を願っていた。また今回は、ティム・バートンの『シザー・ハンズ』のような異形の存在の哀しみと怒りを、原作にプラスのエッセンスとして加え、至極のラブストーリーとしても描き出すことに成功した。



注目の美少女アイドルが演じるヒロイン

主演の美人姉妹を演じるのは『仮面ライダー555』のヒロイン「スマートレディ」役で注目された栗原瞳と、ミスマガジン2003グランプリの「いわみゆ」こと岩佐真悠子。姉妹を「排水管の中に引きずり込もうとする」滑井役には、格闘技界も注目する異才・フジヤマがあたり、『座頭市』など北野武作品の常連でもあるベテラン鈴木一功が姉妹の父親役を演じている。

「うめく排水管」映画化によせて

映画『富江』の及川中監督が「うめく排水管」を映画化して下さいました。原作では「清潔」と「不潔」の対比をテーマにしましたが、栗原さん、岩佐さんを始めとする「清潔な存在」とCG等で表現される「不潔な存在」との対決を、今からとても楽しみにしています。

——— 伊藤潤二

【キャスト】 栗原瞳 岩佐真悠子 フジヤマ 播田美保 渋谷正次 豊永伸一郎 長野タケル カン・ユフン 入沢勝 市川健雄 松浦このみ 鈴木一功
【スタッフ】 脚本・監督：及川中 原作：伊藤潤二（朝日ソノラマ刊） プロデューサー：熊谷健一 小松亮 龍地俊明 監督補：西保典 撮影監督：六波羅正博
照明：鈴木七生 録音：堀田太志 美術／衣装：十時かの子 音楽：三善雅己 編集：西保典 及川中 VFX：金海初芽 CG：堀田祥恵
ヘアメイク&スタイリスト：岩橋奈都子 監督助手：伊野部陽平 野田有紀 撮影助手：松永康一郎 照明助手：青木善三郎
美術助手：フィンガー水谷永田 メイク助手：手塚愛 スタイリスト助手：AYAYA 制作：恵比寿商事 スチール：北島元朗 制作協力：M&M FILMS
協力：株式会社朝日ソノラマ 株式会社プラチナムプロダクション ABP INC スティングカンパニー 株式会社フレッシュハーツ ZENITH STUDIO
製作：ローランズ・フィルム フライイング・ハイ セプト・ナイン 配給：アルゴ・ピクチャーズ ©2004 うめく排水管製作委員会

7月31日 夏休みレイトショー

特別鑑賞券 ¥1,300 劇場窓口他好評発売中! (当日 ¥1,500 均一) 開演時間 夜8:45~
初日舞台挨拶あり (※詳細は劇場にお問い合わせ下さい) 7/31、8/7 先着50名様にポスタープレゼント

中央口・サンロード街西友先左側
吉祥寺バウスシアター
TEL 0422-22-3555
www.baustheater.com

